

ゲーム研究センター

Ritsumeikan Center for Game Studies

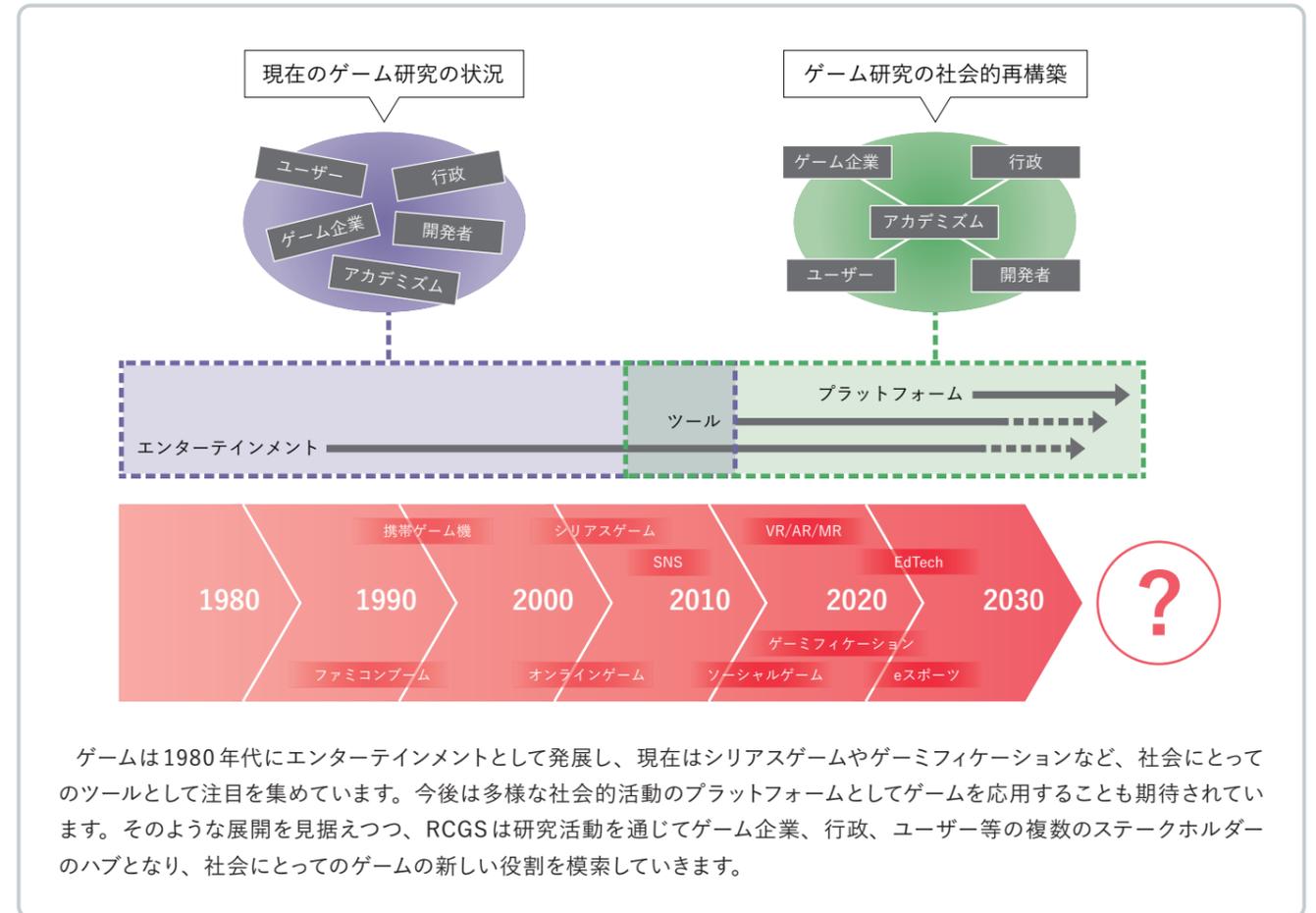


デジタルゲームのアーカイブをはじめ、国内の総合大学においてゲームを専門的に研究する唯一の学術機関

ゲーム研究センター（RCGS）は、ゲームの分野における日本で唯一の学術的機関として、2011年4月に設置されました。

本研究センターは、伝統的な遊具や玩具から最新のテクノロジーを用いたゲームまで幅広いゲームと遊びを対象とし、総合大学の強み・日本のゲームの揺籃の地である京都という立地を生かして、この分野での国内外のゲーム研究拠点とのネットワークの構築を目指して専門的かつ総合的な研究を行っています。

また、産学官連携をいっそう促進するために、行政機関・公的機関とゲーム関連企業・関連団体を橋渡しする役割を積極的に果たしていくことをミッションとして、人文社会・情報学など様々な研究者がプロジェクトを推進しています。



主な研究テーマ

- デジタルゲームのアーカイブ構築 (責任者: 映像学部・教授・細井浩一)
- ゲームの社会的・教育的応用可能性の研究 (責任者: 政策科学部・教授・稲葉光行)
- ゲームと遊びをめぐる総合的研究 (責任者: 先端総合学術研究科・准教授・Martin Roth)
- ゲーム産業における知的財産権の過剰な行使の防止 (責任者: 法学部・教授・宮脇正晴)
- 国内外におけるゲーム産業の総合的研究 (責任者: 映像学部・教授・中村彰憲)
- 難易度工学の確立に向けた総合的な研究 (責任者: 映像学部・教授・渡辺修司)
- シリアスゲームのためのゲームAIの総合的研究 (責任者: 情報理工学部・教授・Ruck THAWONMAS)
- ゲームエンジンを活用した文化資源の仮想閲覧システム (責任者: 映像学部・准教授・斎藤進也)
- 教室の中のゲーム (責任者: 情報理工学部・教授・WHITE Jeremy)
- ゲームの総合的な現象論 (責任者: 映像学部・講師・井上明人)



センター長: 中村 彰憲 (映像学部 教授)
 主な研究拠点: 衣笠キャンパス
 お問い合わせ: 立命館大学 研究部 衣笠リサーチオフィス内 ゲーム研究センター事務局
 TEL: 075-465-8476 FAX: 075-465-8245 〆: rcgs@st.ritsumei.ac.jp <http://www.rcgs.jp/>